

酪農乳業史研究投稿規程

- (1) 本誌は日本および世界の酪農乳業発展史における生産技術、経済、社会、文化等に関する「論文」、「研究ノート」、「調査報告」、「解説」および「エッセイ」などを掲載する。
- (2) 「論文」および「研究ノート」については編集委員会により審査を行う。「論文」は、酪農乳業史研究に関し、新規性、有用性、完成度、信頼度を有する未発表のもの。「研究ノート」は論文としては十分な内容を得るまでには至らないが、新しい事実を見出し、速報的な内容を含むもので、未発表のもの。その他の原稿の取り扱いについては、編集委員会に一任のこと。
- (3) 原稿の言語は、日本語と英語とする。「論文」および「研究ノート」の和文原稿には、表題、著者名および所属機関名（所在地）、次いで英文の表題、著者名、所属機関名（所在地）および250語以内の英文要約（Abstract）をつける。また英文原稿には末尾に和文要約をつける。「論文」および「研究ノート」には、和文の場合には英文要約の後に、英文の場合には所属の後にそれぞれ和文、英文のキーワード（5ワード以内）を書く。英文については、英語を第一言語とする者の校閲のサインを添付すること。「調査報告」、「解説」および「エッセイ」などは原則和文とし、英文要約を添付する必要はない。
- (4) 原稿用紙はすべてA4版とし、上下と左右に3cm程度の余白を空け、和文の場合は横書きで40字×25行、英文の場合は65字×25行を標準とする。
- (5) 原稿の長さは、原則として「論文」は刷上り10頁（17,000字、図表含む）以内、その他は8頁（13,600字、図表含む）以内とする。
- (6) 和文原稿はひらがな、新かな遣い、常用漢字を用いる。なお、エッセイなどは、この限りではない。
- (7) 本文の見出しは、章：I・・・、節：1・・・、項：(1)・・・、小項：1)・・・の順とする。なお、章が変わるときは2行、節、項が変わるときは1行空けて見出しを書く。
- (8) 本文を改行するときは、和文の場合1字空け、英文の場合は3字空けて書く。
- (9) 字体の指定は、イタリックは下線（ABC）、ゴシックは波線（ABC）、スモールキャピタルは二重下線（ABC）、上付き（肩付き）は∨、下付きは∧とする。
- (10) 句読点などは、「、。・；：」「（）—」を用い、行末にはみ出す句読点および括弧は行末に書く。
- (11) 年号は、元号の後に可能な限り西暦を付記する。例：明治43（1910）年
- (12) 図および写真は、そのまま写真製版できるように別葉で作成し、説明は別紙にまとめて書く。
- (13) 引用文献は、本文中での引用順に片括弧付きの番号を付して記載する。
- (14) 引用文献リストは、本文の後に番号順にまとめて記載する。
- (15) 初校は、著者が行うことを原則とする。
- (16) 報文の別刷代は著者負担とする。希望部数は初校の1頁目の上欄外に朱書すること。
- (17) 原稿はメール添付で、日本酪農乳業史研究会編集委員会 [福留奈美宛メールアドレス：fukutome-n@tsc-05.ac.jp](mailto:fukutome-n@tsc-05.ac.jp) に送付すること。
- (18) 本誌に掲載された論文等の著作権は、日本酪農乳業史研究会に帰属する。ただし、掲載論文等の著者が、内容の全部あるいは一部を他誌等に引用・複製することは、妨げない。ただし、本誌からの引用・複製であることを明記すること。

酪農乳業史研究への投稿の手引き

この手引きは、酪農乳業史研究への投稿原稿の執筆の指針として投稿規定を補うためのものである。

1. 原稿は、1) 表紙、2) 本文、3) 引用文献リスト、4) 図表（説明文を含む）とする。表紙は第1頁とし、全ての原稿用紙の下端中央部に、通し番号をつける。

2. 表紙には、表題、著者名、所属（所在地）を記入する。著者が複数の場合には、和文では氏名を「・」で区切り、英文では「,」で区切って記し、所属が複数の場合にはそれぞれ氏名の右肩に数字^{1,2,3}を付して所属と対応させる。

責任者には必ず「*」を付して脚注にFax 番号およびE-mail アドレスを書くこと。

〈和文原稿の表紙の例〉

我が国における

島村良一^{1*}・吉田寅一²・田島純三¹・大井聡³

¹日本酪農乳業史研究会, 藤沢 252-8510

²東北大学大学院農学研究科, 仙台市 961-8555

³信州大学大学院農学研究科, 長野県南箕輪村 399-4598

Studies on

SHIMAMURA Ryoichi ^{1*}, Toraichi Yoshida², Jyunzo Tajima¹, and Satoshi Ohi³

¹Japanese Society of Dairy History, Fujisawa 252-8510

²Graduate School of Agricultural Science, Tohoku University, Sendai 961-8555

³Graduate School of Agricultural Science, Shinshu University,
Minamiminowa-mura, Nagano 399-4598

* 連絡者 (fax: 0466-84-3648, e-mail: shimamura@brs.nihon-u.ac.jp)

〈英文原稿の表紙の例〉

Studies on

Ryoichi Shimamura^{1*}, Toraichi Yoshida², Jyunzo Tajima¹, and Satoshi Ohi³

¹ Japanese Society of Dairy History, Fujisawa 252-8510

² Graduate School of Agricultural Science, Tohoku University, Sendai 961-8555

³ Graduate School of Agricultural Science, Shinshu University,

Minamiminowa-mura, Nagano 399-4598

* Corresponding author (fax: 0466-84-3648, e-mail: shimamura@brs.nihon-u.ac.jp)

3. 表題

表題は、論文内容を的確に、そして簡潔に表現する。

4. 著者の所属機関とその所在地

著者全員の氏名、所属機関および部局、その所在地を記述する。所在地は、郵便物が正確に配送される範囲と

し、

最後に郵便番号を記述する。